

(別添 2)

## 落札者決定基準

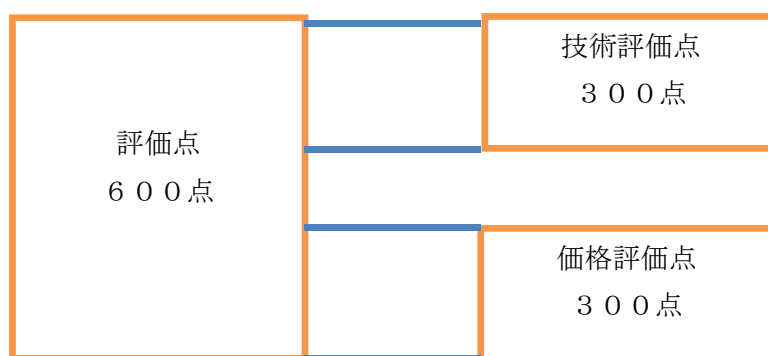
平成 3 0 年度熊本県後期高齢者医療広域連合

標準システム機器更改業務

# 平成30年3月 熊本県後期高齢者医療広域連合

## 1. 基本的な考え方

落札者の決定にあたっては、提案内容の評価に入札価格の評価を加算する総合評価方式を採用し、予定価格などの制限の範囲内において入札があった者のうち、総得点の最も高い入札者を落札者とする。



### (1) 総合評価の方法及び落札者の決定方法

(2) 及び (3) で評価した「技術評価点」及び「価格評価点」の合計点数（以下「評価点」という。）が最も高い者を落札者とする。

「技術評価点」と「価格評価点」のバランスは、5対5とする。入札者の獲得する「評価点」は、「技術評価点」と「価格評価点」の単純な和となる。

$$\text{評価点（600点）} = \text{技術評価点（300点）} + \text{価格評価点（300点）}$$

### (2) 提案内容の評価

提案内容の評価は、別に定める「別添3 技術提案書評価項目表」に基づき提案内容の評価し「技術評価点」を与える。

### (3) 入札価格の評価

入札価格については、後に示す計算式に基づき入札価格に対する点数（以下「価格点」という）を与える。

### (4) 有効数字

「技術評価点」及び「価格評価点」の算出にあたっては、小数点以下1桁目で四捨五入する。

(5) 合計点数の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）の対応

ア. 入札者それぞれの「技術評価点」、「価格評価点」が異なる場合

「技術評価点」が高い者を落札者とする。

イ. 入札者それぞれの「技術評価点」、「価格評価点」が同じ場合

「入札金額」が低い者を落札者とする。なお、「入札金額」が同じ場合は、別途日を定め、くじにより落札者を決定する。（くじの日時及び場所については、別途指示する。）

## 2. 入札価格の評価

「価格評価点」の点数算出式は、次のとおりとする。

$$\text{価格評価点} = 600 \times (1 - \text{入札価格} \times 1.08 / \text{予定価格})$$

予定価格は、入札にあたっての評価のための数値であり、当広域連合にて設定する。

なお、入札金額が予定価格を超えている場合は、落札者とししない。

## 3. 提案内容の評価

### (1) 技術評価点について

ア. 評価について

「技術評価点」は、提案書の内容に基づき、以下の手順で行う。

(ア) 評価項目の大分類の設定、配点

次のとおり評価項目の大分類を設定し、以下のように配点を設定する。

<配点設定>

I	システム導入・移行	:	140点
II	保守・運用支援	:	100点
III	その他付帯作業	:	60点

(イ) 評価点の考え方

評価項目単位の採点は0～10点までの11段階で評価する。

- A. 当広域連合で想定していた提案であれば「5点」（以下、基準点 [※1]）とする
- B. 優れた提案は「6から10点」の範囲で評価する
- C. 低いレベルの提案は「1から4点」の範囲で評価する
- D. 記述のないものは「0点」とする

(ウ) 評価項目の加重点の考え方

評価項目の重要度に応じて、1～4までの加重点を項目ごとに設定する。

(エ) 技術評価点の計算

技術評価点の計算は以下の式で行う。

- ・ 項目評価点      =    評価項目の評価点 × 加重点
- ・ 大分類評価点    =    大分類内の項目評価点の合計
- ・ 技術評価点      =    大分類評価点の合計

イ. 落札者とし不在の場合について

技術評価点について

「技術評価点」の合計が50%未満の場合には、落札者とし不在。

[※1] 基準点とは、本業務を遂行するために必要な水準を満たすと考える点数（当広域連合が本業務遂行に必要と要求する水準）

以上